

十カ町会 町並み景観通信

第4号

平成8年8月1日

発行：十カ町会

編集：十カ町会町並み景観委員会

十カ町まちづくりアンケート結果のご報告 ～その1～

「十カ町まちづくりアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

アンケートの回収数は1526で、回収率にすると60%にのぼりました。お忙しい中アンケートにおこたえいただいた方々にあらためて御礼申し上げます。自由記入も213名の方が熱心にご質問やご意見をお書きいただきました。私たち十カ町会町並み景観委員会のメンバーもまちづくりへの皆様の関心の高さに強い手応えを感じています。

結果については、できるだけ早く皆様にお伝えすべきだとの意見と、自由記入については延べ33頁にもなることから、どのようにお伝えあるいはお伝えすべきか、ひとつひとつじっくり読んで検討すべきだとの意見がでました。そのため...

まず「ご報告その1」として選択アンケートの結果をかいつまんで、できるだけ早く皆様にお伝えすることにしました。さらに、8月末から9月上旬をめどに「ご報告その2」として自由記入についてお伝えすることにします。

結果をお知らせする前に...

結果をお知らせする前に、今回のアンケートに「十カ町会とは何か?」「目的は?」といったご質問が複数ありましたので、「十カ町会町並み景観通信」の第1号、2号でも、お伝えしましたが、あらためて「十カ町会」の成り立ちと目的、構成、活動内容などについてご説明いたします。

(1) 会の成り立ち

そもそもの成り立ちは、平成4年の11月にさかのぼります。市役所の要請で市の町づくり案を承認する機関として「北部町づくり自治会長会議」が設置されたのです。しかし、事前説明のほとんど無い状態での承認は受け入れ難く、平成5年の3月には「市の町づくり案を全て白紙に戻す」という結論に至りました。これを契機に自主的に「自分達でまちづくりを考え、結果を市に提示できるように、月1度の勉強会をひらく」ことにし、4月には「十カ町会」としてスタートしました。

(2) 会の目的と事業

会の目的は「地区内の住民の自主性を尊重し、相互の理解と親睦を図り、町並み景観を守りつつ豊かな生活環境を保全し、よりよい町づくりを促進する」ことにあります。

目的達成のため次の事業を行うことになっています。

①町づくりのための調査研究、②町づくりに関する講演会・説明会・視察会の開催、③関係機関団体との連絡提携、④目的達成上必要性が認められる場合の研究グループの設置、⑤その他

(3) 会の構成

会の構成は、川越のおおよそ旧城下町の範囲の11自治会(志多町、宮下町1丁目、喜多町、元町1丁目、元町2丁目、大手町、幸町、末広2丁目、松江町2丁目、仲町、連雀町)の自治会長が中心となっており、役員は次のとおりです。

顧問：

会長：

幹事：

幹事：

会計：

(4) 3つの専門委員会

「十カ町会」の数回の集まりの後、地区の抱えている問題を大まかに次の3つに整理し、ふみこんだ勉強会、話し合いの場として①町並み景観、②商業活性、③生活文化の「専門委員会」をもうけることとなりました。委員会の委員は各町で推薦され、私たち「町並み景観専門委員会」は次のメンバーによって構成されています。

(5) 会の運営

会の運営は「十カ町会会則」により、現在は各町からの年会費8千円と平成7年度からの市の活動補助金10万円によっておこなわれています。

(6) 町並み景観専門委員会の運営

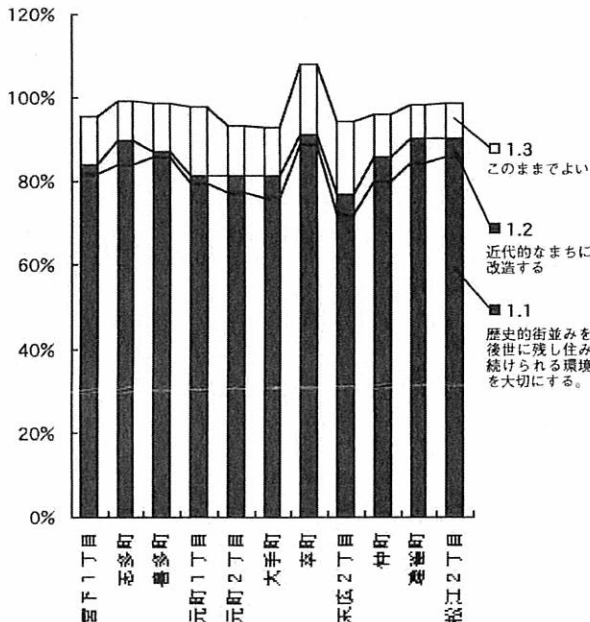
町並み景観専門委員会では、現在、町並みを後世に残していくための方策を検討中です。市の文化財保護課の町並み保存調査への協力要請もあり、勉強会や検討会を月1回程度ひらき、たたき台がまとまったら「十カ町会」に報告する予定です。

「十カ町まちづくりアンケート」の結果をご報告します

アンケートの回収数、回収率は以下のとおりでした。

	回収数	回収率
宮下1丁目	183	80%
志多町	156	61%
喜多町	77	66%
元町1丁目	98	65%
元町2丁目	107	76%
大手町	131	64%
幸町	100	64%
末広2丁目	122	84%
仲町	170	58%
連雀町	234	39%
松江2丁目	148	59%
合計	1,526	60%

問1「どのようなまちづくりをめざすか？」について最も回答の多かったのは「歴史的街並みを後世に残し住み続けられる環境を大切にする」(82%)で、次に「このままでよい」(11%)、「近代的なまちに改造する」(4%)でした。



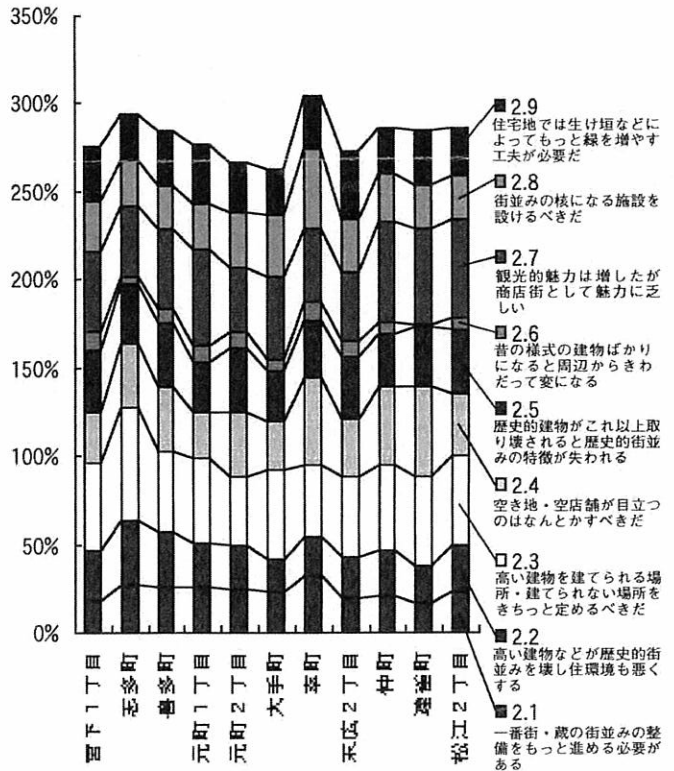
問1「どのようなまちづくりをめざすか？」

問2「まちづくりの課題：街並み」について

全体的に回答が多かったのは「高い建物を建てられる場所、建てられない場所をきちっとさだめるべきだ」(49%)
「観光の魅力は増したが商店街として魅力に乏しい」(48%)でした。

いくつかの町で回答が多かったのは「空き地、空店舗が目立つのはなんとかすべきだ」(幸町49%、仲町45%、連雀町50%)
「街並みの核になる施設を設けるべきだ」(幸町45%)でした。

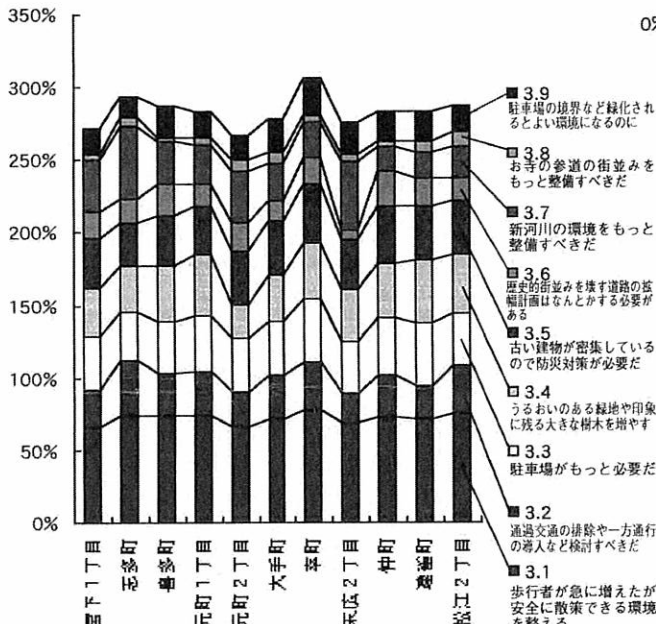
逆に、全体的に回答が少なかったのは「昔の様式の建物ばかりになると周辺からさわだつて変になる」(7%)でした。



問2「まちづくりの課題：街並み」

問3「まちづくりの課題：環境」について

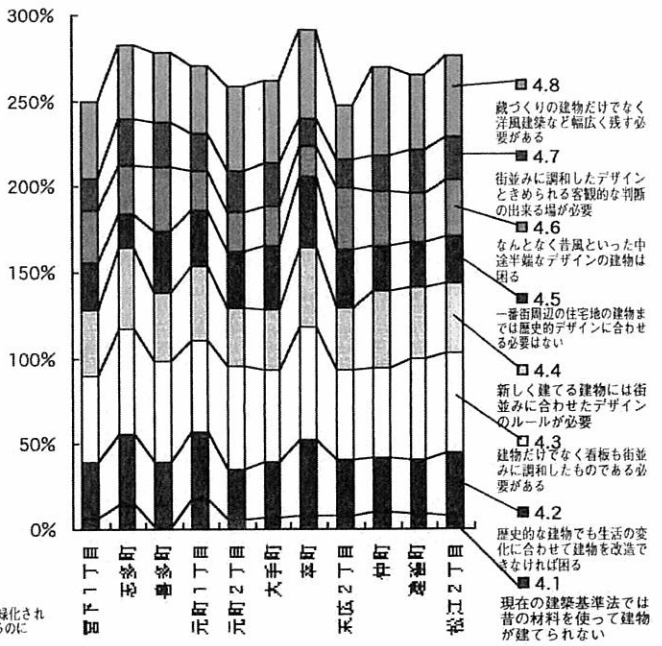
全体的に回答が多かったのは
 「歩行者が急に増えたが安全に散策できる環境を整える」(72%)で、きわだっていました。
 このほか、いくつかの町で回答が多かったのは
 「駐車場がもっと必要だ」(幸町44%、連雀町44%)
 「うるおいのある緑地や印象に残る大きな樹木を増やす」(元町1丁目42%、連雀町43%、松江2丁目41%)
 「古い建物が密集しているので防災対策が必要だ」(幸町41%、仲町41%)
 「新河岸川の環境をもっと整備すべきだ」(志多町50%、末広2丁目48%)でした。
 逆に、全体的に回答が少なかったのは
 「お寺の参道の街並みをもっと整備すべきだ」(7%)でした。



問3「まちづくりの課題：環境」

問4「まちづくりの課題：建物」について

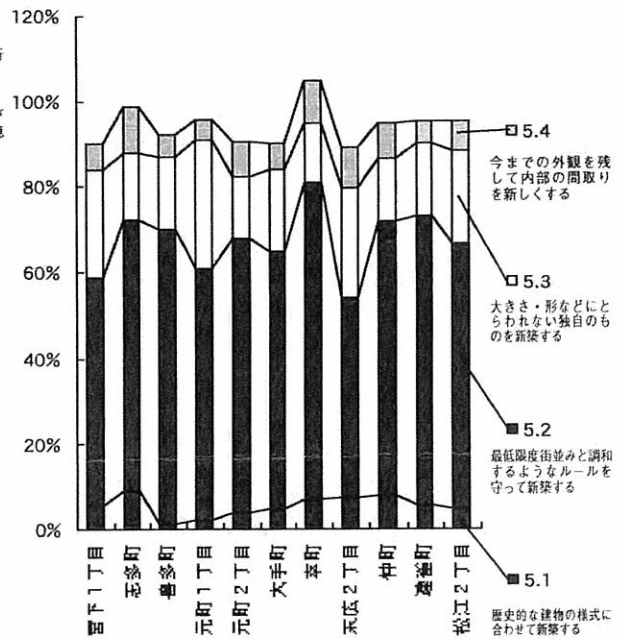
全体的に回答が多かったのは
 「建物だけでなく看板も街並みに調和したものである必要がある」(57%)
 「蔵づくりの建物だけでなく洋風建築など幅広く残す必要がある」(45%)
 「新しく建てる建物には街並みに合わせたデザインのルールが必要」(41%)でした。
 このほか、いくつかの町で回答が多かったのは
 「歴史的な建物でも生活の変化に合わせて建物を改造できなければ困る」(志多町42%、元町1丁目40%、幸町45%)
 「一番街周辺の住宅地の建物まで歴史的なデザインに合わせる必要はない」(幸町42%)でした。
 逆に、全体的に回答が少なかったのは
 「現在の建築基準法では昔の材料を使って建物が建てられない」(9%)でした。



問4「まちづくりの課題：建物」

問5「あなたが家を建てるとしたら？」について

最も回答が多かったのは
 「最低限街並みと調和するようなルールを守って新築する」(62%)で、次に、「大きさ、形などにとられない独自のものを新築する」(19%)
 「今までの外観を残して内部の間取りを新しくする」(7%)
 「歴史的な建物の様式に合わせて新築する」(6%)と続きました。



問5「あなたが家を建てるとしたら？」

貴重なご意見をありがとうございました

「十カ町会町並み景観委員会」のメンバーの感想、意見も簡単にご紹介します。

- 住んでいる方々の関心の高さに、今後のまちづくりへの期待がたかまります。
- 回収率の高さに、日頃、市民がまちづくりに意見を言える場がないことを感じた。
- マンションの住人の回収率が高かったが、川越の良さを知って住まれた方が多いのではないか。
- 自由記入で寄せられた意見にきちっと応えていく必要がある。
- 町並み景観だけでなく交通問題も重要課題として考えていく必要がある。
- 緑や花などの潤いにかけているとの指摘が印象的だった。
- 川越に住んでいる人は、やはり歴史的な建物に誇りを持っていることが感じられた。
- 歴史的町並みを残すということと、観光化とは違うという認識も強く感じられた。
- 町並みを残していくためのルールが必要との意見が多かったのが印象的。
- 最低限のルールとはどこまでか、具体的に検討していく必要がある。
- 高層の建物規制や、広告規制など意見の多いことには、すぐにでもこたえられないものか。

- 今後もこのようなアンケートで幅広く意見を求めていくことが重要。
- これでもまだ住んでいる人の本当の声が聞こえてきていないような気がする。
- 「十カ町会」の姿勢として、はじめに「伝建地区」指定をありきとの先入観をもたれてしまっているのでは。（「伝建地区」は重要な検討課題ではあるが・・・）
- 「十カ町会」とは何かが十分知られていなかったのは残念。
- このような住んでいる人の声を、市の幹部やオピニオン・リーダーが理解して欲しい。

とりいそぎ、アンケート結果をお伝えしましたが今後、「歴史的街並みを後世に残し住み続けられる環境を大切にする」まちづくりをすすめるために、示された個々の具体的な課題に、どのように答えていったらよいか、また皆様のお知恵とご意見を拝借しながら「十カ町会町並み景観委員会」として考えていきたいと思えます。

「十カ町会町並み景観委員会」への参加の呼びかけにおこたえいただいた方も何人かいらっしゃいました。ありがとうございます。いま、幅広い交流の場を設ける方向で検討中です。決まりましたらあらためてお知らせいたします。

メモ